

まつのやま

本報

1974

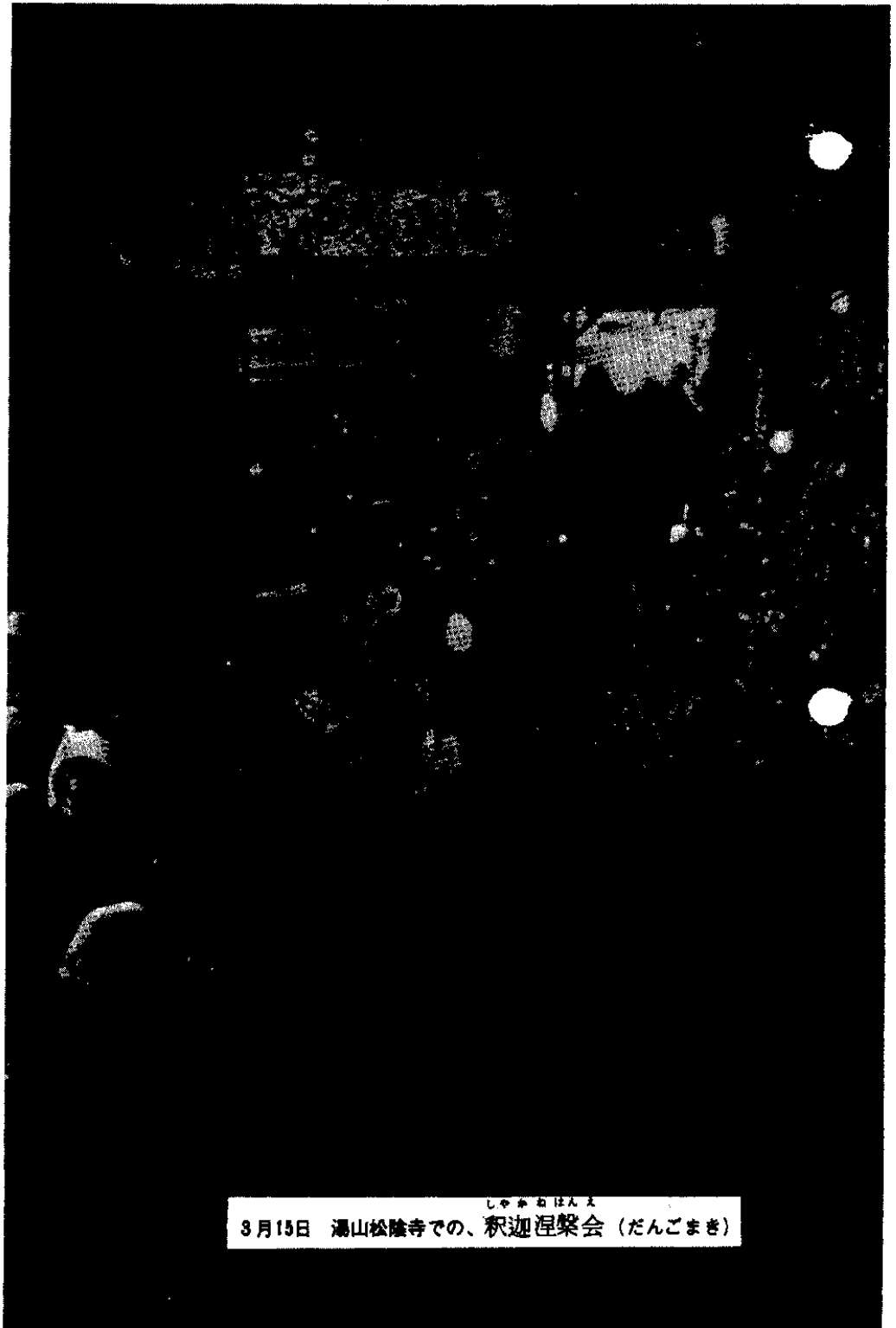
No. 48 **4** 月

□発行 / 新潟県松之山町 □編集 / 総務課広報係 □印刷 / あかつき印刷所

重点事業

- ・道路整備事業費……………一億九千万円
- ・東川小(体育館)建設費……………四千三百万円
- ・克雪管理センター建設費……………一千八百万円

いとの町の予算がまる



人口のうごき

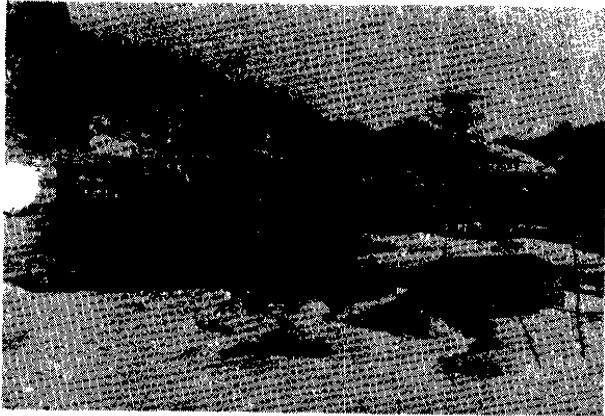
4月1日現在
 () 内は前月と比較
 総数 6,203人 (-109)
 男 3,033人 (-55)
 女 3,170人 (-54)
 世帯数 1,622 (-18)
 出生 5人、死亡 6人

3月15日 湯山松陰寺での、じゃがもはんえ 釈迦涅槃会 (だんごまき)

町民のしあわせをめざして

49年度予算総額 11億4千万円が決まる

●ことしの予算の使いみち



△新校舎完成まじかの東川小学校

引き続き重点施策に

東川小・体育館を建設

建設費 四千三百万円

昭和49年度、町の各会計予算をきめる定例会議は、3月11日、12日、13日の3日間にわたって、町役場で招集され、一般会計予算総額7億7千5百万円を始め、非常勤特別職の報酬改正条例など、条例14件、その他11件で、いずれも賛成多数で原案どおり可決されました。

ことしの予算編成にあたって、昨年来の諸物価高騰、物不足、石油不足等、困難な社会情勢の中にあたり、新規事業はみあわせしなければならない。容易でない難儀な年を迎えるに当り、東川小学校体育館新築、町道整備事業、克雪管理センター建設事業など、建設的な事業を積極的に推進すると共に、農林畜産業の振興、社会福祉の充実、また、自然環境整備につとめて、豊かな町民のしあわせをめざして、ことしの予算編成につくしました。

それでは、ことしの予算の使いみちについて、次により説明します。

— 130 —

■教育費……一億二千三百万円
教育費では、昨年度より二千四百万円の減で、一般会計中三番目に大きな比率全体の十六%をしめております。

■教育費……一億二千三百万円
教育費では、昨年度より二千四百万円の減で、一般会計中三番目に大きな比率全体の十六%をしめております。

■教育費……一億二千三百万円
教育費では、昨年度より二千四百万円の減で、一般会計中三番目に大きな比率全体の十六%をしめております。

■教育費……一億二千三百万円
教育費では、昨年度より二千四百万円の減で、一般会計中三番目に大きな比率全体の十六%をしめております。

中学校では四十九万五千円が見込まれております。

このほか、浦田小学校グラウンド整地費五十万円、松里小学校校舎改築にそなえて、敷地のボーリング調査費五十万円、各学校の営繕修繕費、消耗品費、燃料費、教材費などをあわせて、小学校費に千四百万円、中学校費に七百万円が計上され、松中寄宿舎運営費三百七十万円などのほか、教員住宅運営費百万円、社会教育費に六百万円、公民館費に百万円、町民プール運営費に四十万円が計上されております。

■予備費……四百万円

■予備費……四百万円

■予備費……四百万円

豊かな

町道の舗装・改良を大幅に 除雪ブル一台雪上車一台を購入

■土木費……一億五千万円
土木費は、昨年度より六百六十万円の減で、二番目に大きな比率をしめて、構成比で十九%になっています。

町では毎年、町道の舗装、改良工事を進めてきましたが、こ

としも重点施策に取り上げて、みなさんの要望にこたえるため整備に努めています。

ことしの土木事業の内容は、次のとおりです。

▽松代松之山線(修業者地内)舗装工事費……二千五百万円

昨年に引き続いて、曾根地内から修業者入口までを延長千員、市員五員に舗装改良する工事費です。

▽磨田田妻立線改良工事費

九百万円

昨年の改良に引き続いて、磨田地内を延長二百九十員、市員四員に道路改良する工事費です。

▽湯本藤原線改良工事費

九百九十万円

昨年の改良に引き続いて、大松山に通ずる上

湯部落内を延長三百四十員、市員四員に道路改良する工事費で

六百万円

▽大荒戸松代線改良工事費

六百万円

界松入口から大荒戸よりまでを延長三百員、市員四員に道路改良する工事費です。

▽松口松之山線改良工事費

千六十万円

高校から光間の入口までを延長四百員、市員四員に道路改良する工事費です。

▽東川藤倉天水越線改良工事費

千八百万円

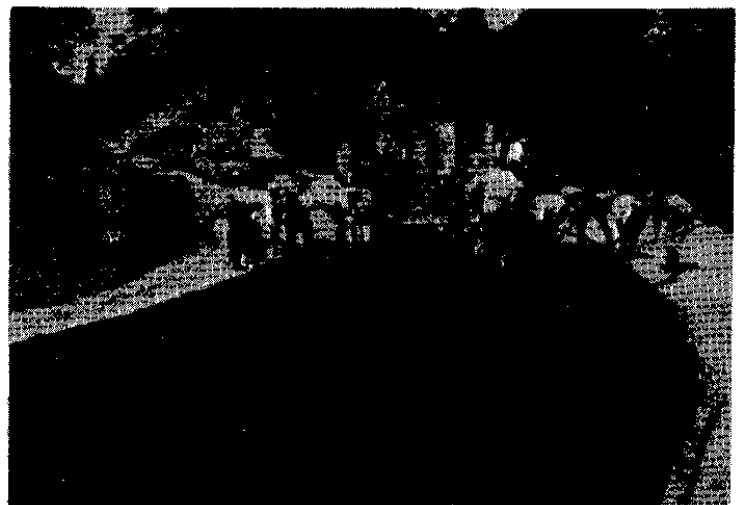
天水島から中坪に通ずる天水島地内を延長六百二十四員、市員四員に道路改良する工事費です。

▽除雪機械ブルドーザD4P一輛購入費

七百四十一万円

▽雪上車SM30一輛購入費

三百七十二万円



町道舗装工事(松代・松之山線)

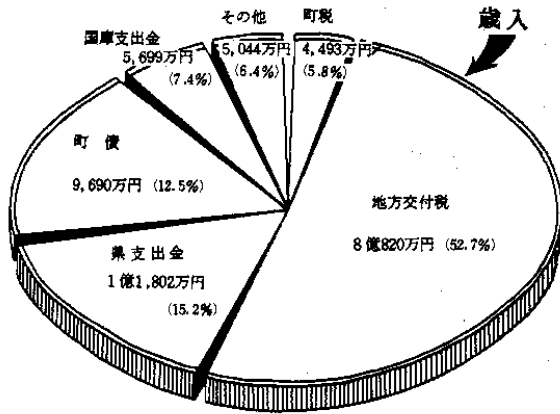
▽県営事業負担金……千百万円

町では、毎年町内の県道の改良舗装、特に昨年度に引き続いて鹿渡線の改良促進のため三億円の仕事費を要求、また、町内の地すべり防止、砂防、なだれ防止工事などの事業を促進するため国、県に働きかけをしています。

ことしの公共、県単事業費の要求総額八億四千万円に対する町の負担金です。

このほかに土木費では、町道の局部改良工事費百五十万円、町道敷砂利等で五百八十万円などの経費が見込まれています。

一般会計予算額 7億7千万円



項目	金額	割合
農林水産費	1億7,863万円	(23.0%)
土木費	1億5,021万円	(19.4%)
教育費	1億2,337万円	(15.9%)
総務費	9,297万円	(12.0%)
民生費	6,708万円	(8.6%)
公債費	6,206万円	(8.0%)
衛生費	3,001万円	(3.9%)
消防費	2,763万円	(3.6%)
議会費	1,624万円	(2.1%)
商工費	895万円	(1.2%)
その他災害復旧費・労働費	1,813万円	(2.3%)

歳出

○情報は24時間後に更新

ダイヤル(新潟) 67-7000

消費生活 テレホンサービス



ことしの松之山中学校第27回卒業式は、三月十五日に行なわれ、卒業生(松之山・浦田)百五十八名が、校長先生から、ひとりひとりに卒業証書が渡され、九カ年の義務教育を晴れて卒業され、百二十四名が進学、三十四名が就職で、社会へ巣立ちました。

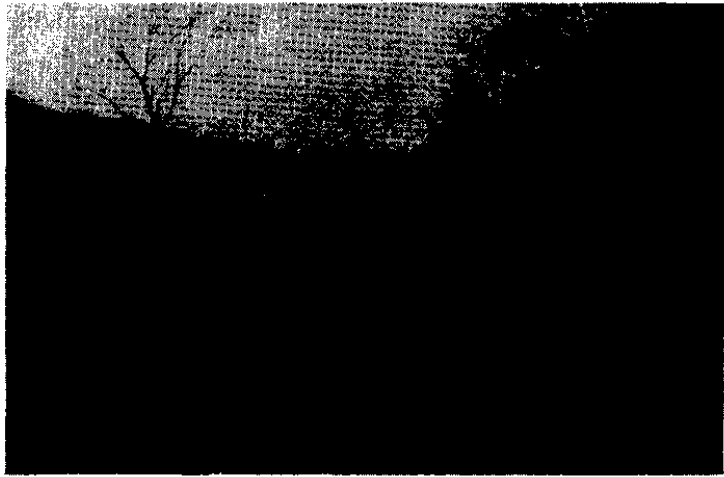
**百五十八名が
中学校を巣立つ**
百二十四名が進学
三十四名が就職で社会へ

新潟県では、消費者等に対し、生活関連物資の需給状況、価格動向など県民生活の安定と向上に係る問題について、正確な情報を迅速に提供するため、テレホン・サービスを実施しております。
○名称「ハイ、県くらしのダイヤルです」
○一情報約三分、
○24時間サービス

●ことしの予算の使いみち

農林・畜産の振興と

林道・農道の整備に 1億4千万円



村道天水越線開設

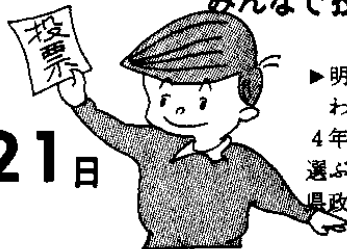
■農林水産費：一億八千万円
農林業費では、昨年度より六百八十万円増で、一般会計中一番大きな比率の全体二十三%をしめております。
ことしは、昨年度に引き続いて五十年から事業に入る自然休養村計画費や、また、畜産振興に共同牛舎建設費、田ならし補助金、林道、農道の整備など大巾の増額が見込まれています。
▽農業振興費……六百万円
各種農業団体に対する農業奨励補助金、負担金のほか、ことしから、小規模農用地の基盤

整備事業補助金として、七ヘクタール分の三百二十万円が見込まれ農業経営の近代化を促進するため農用地の拡張整備の実施に對しその事業費の一部を町が、毎年予算の範囲内において補助することになりました。
このほかに、たばこ耕作組合、養蚕組合、いちご、長いも、なめこ生産組合など団体に支出する経費が見込まれています。
▽畜産振興費……三百九十万円
県内では、始めてのこころみにより、県費補助で畜産振興のため中原地区に共同牛舎(六十頭)一

棟の建設費二百十万円、このほかにも子牛多頭生産奨励補助金(二頭目以上一頭に対して二万円の補助)七十万円など、牛生産奨励の経費が計上されています。
▽草地利用対策費……百十万円
この経費は、大蔵寺原牧場の運営費におもに見込まれています。
▽自然休養村整備計画費……百万円
自然休養村事業を五十年から進めるための計画費が計上されています。
▽農村集落センター建設費……千百万円
中立山分校が正和毛糸工場となり、中立山地区のみなさんが、地域の集会の場がなくなり、このため地域の集会所を木造二階建約五十坪を建設する経費です。
▽林道天水越線工事費……四千八百万円
この林道は、昨年に引き続いて大蔵寺原牧場から長野野々海高原に通ずる継続三年目で、ことしは延長千五百、巾員四を開設する工事費です。
▽一般農道東山線改良工事費……二千七百万円
継続二年目で、赤倉部落内から東山までを延長五百二十七、巾員四・五以内橋りよう一橋延長三十一(巾員四)に改良する工事費です。
▽県単農業生産基盤整備事業費……一千万円、継続西之前の農道で延長五百六十、巾員三・六の改良

新潟県 知事選挙

投票日
4月21日



みんなで投票伸びゆく県政

▶明るく正しい選挙
わたくしたちの代表として
4年間の県政を担当する人を
選ぶ大切な選挙です。
県政をになう気持のこの一票

手帳を交付

精神薄弱児(者)に

新潟県では、ことしから精神薄弱児(者)の福祉の増進に資するため、「療育手帳」を交付することになりました。

これによって、精神薄弱児(者)に対する一貫した指導、相談を児童相談所、精神薄弱者更生相談所等で行うとともに、これらの方を対象に実施されている各種の援助措置(例えば、特別児童扶養手当、心身障害者扶養共済、所得税、住民税の控除および減免など)がうけやすくなります。

申請

現在社会課で、申請を受け付けておりますので、保護者の方は厚生係へご連絡ください。施設入所者、既判定の方の申請は進めております。

交付対象者

手帳は、児童相談所または、精神薄弱者更生相談所において、精神薄弱と判定された者に交付されます。



老人福祉の充実に

二千四百万円

■民生費……六千七百万円
民生費は、昨年度より五百六十万円増額、おもな内容は、めぐまれない老人に老人福祉の充実のため、その経費、老人医療費、ひとり老人医療費、老人奉仕員費、ひとり老人世帯インターホン設置費や、ねたきり老人用特別寝台二台などで二千四百万円、町老人クラブ補助金(七クラブ分)五十八万八千円、老人健康診査費四十万円が計上されています。

次に、各保育所費(常設、へき地、季節)で二千九百万円が計上され、園長、保母の手当のほか、各保育所の運営費が見込まれています。

このほか、重度心身障害児者の医療費や、児童手当(二百三十五人)八百四十万円、国民年金事務費四百五十万円、老人いこいの家運営費二百八十万円が計上されています。(松寿荘オープンにそなえて次に使用料金を掲げさせていただきます) (ごらんください)

母子保健と

予防接種・検診の向上に努力

■衛生費……三千万円
昨年度より千六百万円の増額
衛生費関係では、毎年町民の健康を守るため予防接種や検診費、母子保健のために妊産婦および乳児医療費の助成など母子保健と福祉の増進に六百四十万円計上したほか衛生費全体からして、昨年度

から医薬品の値上りが、四十%にもなったこと、また、他会計繰出金(松之山診療所会計に七百五十万円、浦田診療所会計に百五十万円、国民健康保険会計に二百万円)が、新しく含まれたことにより内容の一番大きな支出となつております。

次に、ごみ処理関係では、収集車の入らない部落に、ごみ焼却炉設置補助十三万円、津南清掃センター組合負担金で、し尿処理関係とごみ処理関係をあわせて四百三十万円となっております。

このほか、町営火葬場運営費に七十五万円など経常的な経費が計上されています。

松寿荘の使用料金表

町内60才以上の者	個人 団体 (1人につき)	50円 40円
一町一般民	個人 団体 (1人につき)	100円 80円
町外者	個人 団体 (1人につき)	200円 150円

注、団体とは引率者のいる10人以上のもの

火葬場の使用料

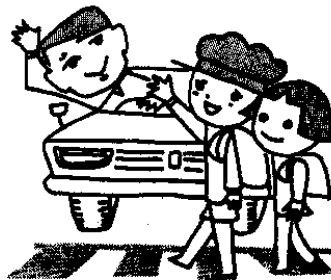
区分	使用料
12才以上の者	1人につき 5,000円
12才未満の者	〃 3,000円
死産胎児	1胎につき 2,000円
分娩による汚物	1個につき 2,000円
死体運搬率を合 利用した場	1回につき 1,000円

火葬場の使用料が、改正されたので、次に掲げさせていただきました。 (ごらんください)

春の交通安全運動の実施

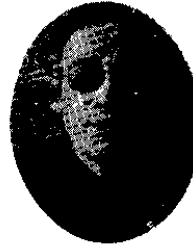
- 歩行者とくに新入学児童、保育園児の安全教育を実施します。
- 飲酒運転の防止
- 高速ほうそう運転の防止
- スタールゾーン内の児童、園児の歩行優先。

交通安全は、町民の願いです。4月6日から15日まで、春の交通安全運動が全国一せいにやられます。歩行者も運転者も交通安全のマナーを高め、事故をおこさないように、町と安塚警察署では、この運動期間に次のことを計画しています。



新潟県知事選挙 日 明るく 4月21日 投票 正しい選挙

松之山町選挙管理委員会
委員長 小野塚 与一



主権在民の憲法の下で、
数々の選挙を経験してまい
りました。代議制度の本旨
を知り、選挙の重要性を認
識しているところでありま
す。しかし、現実には地域の
選挙が過熱気味になる反面
県政、国政レベルの選挙に
なると関心が薄れ、投票意
欲が見落しがちで、投票率
も低下してくる傾向にあり
ます。

特に新有権者層、若い人
達の選挙に対する無関心度
一步進めて「脱政治」の風
潮には憂慮すべきでありま
す。

松之山町では、明るく正
しい選挙推進協議会を組織
して、選挙の都度、啓発活
動を行い、投票に参加くだ
さるよう呼びかけてまい
りました。

●ことしの予算の使いみち

国保会計予算総額 3億3千4百万円

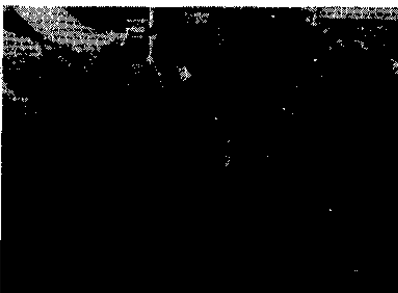
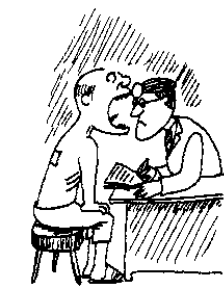
7月から 高額療養制度が発足

●国保税は一世帯当り 17.7%アップ●

一助産費は2万円に・葬祭費は8千円に一

給付の面では、七月から三万円
以上の自己負担がある場合、三万

国保の医療費は、ことしの一月
からの老人医療費無料化制度の実
施で、大巾に増大したうえ、こと
しの二月からの平均十七・五%の医
療費値上げもくわわり、本年度は
前年当初と比較して、五十四%も
増える見込みであります。
そのため一般会計から二百万円
の繰り入れと、国保給付準備基金
のとりくずし五百万円を計上し、
極力保険税の大巾アップをおさえ
ましたが、直診会計の繰り出しが
多額なこともあり、前年比十七・七
%アップの一世帯当たり四万二千
九百八十七円の保険税になりました。



△ 松之山簡水布設工事

円を超えた分を、国保で負担する
という高額療養費の制度が発足し
これは長期療養の方、あるいは、
むずかしい病気の方は、医療費の
自己負担額は一カ月三万円までと
いうことになり、国保制度発足以
来のかつきの給付の改善といえ
ます。
また、助産費を一万円から二万
円に、葬祭費を五千円から八千円
に引き上げられます。

簡易水道会計
■湯本簡易水道：六十八万八千円
■松之山地区簡易水道
……五百三十二万六千円
■湯山簡易水道：八十五万七千円
いずれも管理運営費を計上

建設費千八百万円

浦田に計画しています。

このほか、経常的な経費が見
込まれています。

■商工観光費……八百七十万円
この経費は、町内中小企業貸付
金四百五十万円、町商工会補助金
七十五万円、町観光協会補助金六
十万円のほか、町の観光に必要な
経費が見込まれています。

■労働費……六百二十万円
労働費は、昨年度より四十二万
万円の増額、この経費はおもに出

ついた克雪管理センター建設費
(二カ年継続事業)千八百万円
で、鉄筋二階建延百三十八坪を

防火水槽を 三基新設

三基新設

■消防費……二千八百万円
消防費関係では、町民の生命や
財産を火災から防ぐために、年々
消防施設の充実と、消防活動の機
動性が要求されています。

このために、ことしも防火水槽
三基の新設、消防道路や給水施設

の補助で、消防施設費に三百三十
万円のほか、消防無線電話の新設
費百万円、草ぶき屋根補助金(改
造)四十万円、上越地域広域消防
組合負担金千七百万円を計上し、
このほか、消防団員の報酬、火
災出動手当など経常費をあわせて
二千四百万円が計上され、消防費
では、昨年度より五百六十万円多
く見込まれています。

■災害復旧費……七百八十万円
この経費は、農地農業用施設災
害復旧費で、田麦立地区の田(一
町五反)復旧工事費四百六十万円
がおもな経費であります。



違反を防止し、清潔な選挙が理想であることは申すまでもありません。
 有権者のみなさん、選挙の時は一票の力の重大さに思いをいたし、投票できる状態にありながら棄権することは、どのように弁護しようとも現実からの、逃避にすぎないことを強く自覚していただきたいと思います。

投票には有権者総参加して、公正な選択が行なわれることが、選挙の課題だと思われます。

来る四月二十一日は第九回新潟県知事選挙の投票日です。みなさん有権者としての原点にたちかえり、知事選挙の意義を銘記してください。



隣にも声かけ あってよい防火

長い冬も終りをつけ、やっと春を迎えたという感じのこのごろですが、上越地域消防組合管内において、今年に入ってからは、昨年より早ペースで火災件数が伸びております。

これからは、外仕事が多くなりますので、火の元には十分ご注意ください。

- わが家の避難点検
- 家族の話し合いによる避難方法、
- 老人、子ども、病弱者等の就寝場所の総点検
- たばこの投げ捨てと寝たばこ防止
- 外出、就寝前の火の元点検
- 消火器具のそなえつけと再点検
- たきびの跡始末を完全にすること

“分遣所からのお知らせ”

-----火事と救急は-----
 火事または救急の場合の通報は、郵便局を呼び出し「火事」「救急」と正しく言い、分遣所が出ましたら「部落」「家号」を落ちついて言ってください。

(松代消防分遣所)



農業共済会計予算は、総額二千五百一十円で、農作九百二十六万円、蚕繭二十二万円、家畜三百二十二万円、業務千二百四十一万円です。それぞれ事業を進めて行くことになりました。

農業者を守る完全補償運動のなかであって、単位当り共済金額の引き上げにより、農家の稲作蚕繭家畜をお守りするために、水稲は告示最高額の一kg当り百五十円に春蚕繭は箱当り二万一千円、初秋蚕繭は一万八千円、晩秋蚕繭は一万八千円に引き上げさせていただきます。

○49年度無事戻金 八十二万一千円

本年度支払われることになったのは、46年度から48年度までの三年間に、支払われた共済掛金(事務費賦課金は除く)の合計額の三分の一から、46年度から48年度の三年間に支払った共済金および47年と48年に支払った、無事戻金を差し引いた残額が、49年度の無事戻金となり、対象者は九百七十八名になります。

○建物共済

建物共済加入推進には、囑託員さんのご協力により昨年度では、一戸当り百四十万円と伸び、不慮の事故に供えて、時価額いっぱいの高額加入をお願いし、49年度は加入各戸に粗品を配布させていただきました。計画です。

○損害防止事業

損害防止事業については、背負動散三十台、一台二万円の補助を計画し、養蚕では、各戸に農協を通じて配蚕前にホルマリンで消毒していただくことになっていきます。

○豪雪の克服は育 苗ハウスで

湯山葉たばこ生産組合では、48年総事業費四百九十万円の共同出資により、軽量鉄骨造りの育苗ハウスを完成し、ことしの育苗計画は、葉たばこ五ha分とその間になす、きゅうり、とまとも育成し、そのあと、水稲の育苗、稲が終ったあと、しいたけを栽培するとう、フル回転の計画です。

三月七日に播種を終えた共同出資者の一人、湯山樋口真一さんはことしのように豪雪の時は、最高です。ねと意欲をもちやっています。

松之山老人いこいの家

松寿荘へ・暖かい贈り物

松寿荘のオープンが、昨年来の豪雪により各施設関係が遅れ、みなさんに大変ご迷惑をおかけしておりますが、五月にはオープンできますので、今しばらくお待ちください。

老人いこいの家「松寿荘」のオープンにそなえて、町内商工業者のみなさんから、今までにたくさん暖かい贈り物がとどけられ、みなさんに厚くお礼申しあげます。贈り物をいただいた方々は、次の

- とおりです。
- 湯本千歳館、カラテレビ一台
- 天水島高橋久吉、現金七千円、
- 松之山柏葉屋商店、現金一万円
- 猪之名松之山燃米工場、床置一
- 坪野福田屋商店、鏡一枚
- 松口久保田量店、時計一
- 松之山友の会(猪俣兵衛店、米沢屋商店、ナオヤ、双見屋時計店)、座布団三十枚
- 湯山東屋商店、現金二千元
- 松之山三幸屋飲食店、囲碁、将
- 湯本米屋旅館、現金三千元
- 湯本千浦屋、現金二千元
- 湯本玉城屋旅館、座いす式電気マッサージ器一台
- 湯本大阪屋理容店、現金二千元
- 湯本つたや旅館、現金二千元
- 湯本福住屋旅館、現金一万元
- 湯本和泉屋旅館、ステレオ一式

棋セット各一

- 松之山都屋製菓店、現金一万元
- 松之山さかや、掛じく一本
- 浦田坂江屋商店、現金二千元
- 湯本野本屋旅館、現金五千元
- 湯本白川屋旅館、ヘルスメータ二台

- 湯本春本、ゆのみ百五十ヶ、きゆうす十ヶ
- 湯本米屋旅館、現金三千元
- 湯本千浦屋、現金二千元
- 湯本玉城屋旅館、座いす式電気マッサージ器一台

- 湯本大阪屋理容店、現金二千元
- 湯本つたや旅館、現金二千元
- 湯本福住屋旅館、現金一万元
- 湯本和泉屋旅館、ステレオ一式

食生活

▼バランスのとれた食事を

たん白質(人間の体をつくる)糖質、脂肪(動らくエネルギーのもとになる)を

三大栄養素とい、これにビタミン、ミネラル(体の機能をととのえる)を、加えたものが人間が生きて行くために必要な栄養素といわれています。

間の食べる量には限りがありますから、お米、糖質だけを多くとり過ぎると、どうしても、たん白質やビタミン、ミネラル類のとり方が少なくなり、いままでの日本人とくに農村地方では、かたよった食生活が多かったようです。

しかし、健康を守るためには、これらの栄養素をバランスよくとる必要があります。

そのためには、表のような六つの食品群を、毎日組み合わせるべることがよいです。

▼米食は控えめに

お米などの糖質をとると、どうしても肥ってきます。肥満は、高血圧、動脈硬化の人にとって大敵

です。

米飯は、それ自体が非常においしく、また、塩からいおかずがあるだけで、何ほいも食べれます。

そのために、自然にみそ汁と漬物などで塩分を多くとりすぎますし、また、栄養のある副食が少なくなり、その結果、必要な栄養分が不足し、栄養のバランスがとれなくなりまます。

松之山町の栄養調べでも、糖質にくらべて、たんぱく質、脂肪、カルシウム、ビタミン類が不十分といえます。

米飯を減らして、おかずを十分とるように工夫しましょう。

(小川保健婦)

食品の種類	食品の種類
1群 緑黄野菜 	4群 穀類 砂糖 仁
2群 その他の野菜・果物 	5群 牛乳・小魚・海藻
3群 肉・魚・卵・大豆 	6群 油脂
糖質	脂肪



- 湯本十一屋商店、鏡大二枚
- 湯本玉川屋クリーニング店、現金二千元
- 町商工会、灰皿五十ヶ
- 十日町吉沢織物KK、時計二、(贈り物をいただいた方々は、受付順、二月末日現在です)

(町商工会)

町役場 人事

ことしの4月1日付けをもって次のように人事異動がありましたので、お知らせします。

●退職者

- 社会課長、渡辺庄二25年7カ月勤務

- 浦田診療所事務長、本山稻造23年間勤務
- 坪野小用務員、本山ナミ14年5カ月間勤務

- 松之山常設保育所、久保田正美2年間勤務
- 松之山常設保育所、梅田久子2年間勤務

- 新採用者
- 樋口慎次、松之山出身、土木課に主事補で勤務
- 小野塚勝男、東川出身、総務課に主事補で勤務
- 久保田吉弘、曾根出身、税務課に主事補で勤務
- 小野塚光枝、光間出身、松之山常設保育所に用務員で勤務
- 山岸利通、新山出身、自動車運転手で勤務

町外にお出かけのさいも

町のたけいさを

